

津山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	音楽
科目基礎情報						
科目番号	0008		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	総合理工学科(先進科学系)		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	教科書：『高校生の音楽1』（教育芸術社） 副教材：高校生のための音楽研究ノート					
担当教員	長尾千枝（一般）					
到達目標						
1. 歌唱、ギター、アンサンブルを通して、創造的な表現力を伸ばすとともに協調性を身につける。 2. 音楽の基本的な知識を習得し、楽譜を読む力を身につける。 3. 鑑賞では多様な音楽の持つ特徴を感じ、音楽の要素を理解し聴く能力を高める。 ◎目標達成のために他者と協調・協働して行動できる。						
ルーブリック						
	優	良	可	不可		
評価項目1	創意工夫を生かした音楽表現をするため、グループで協力し、演奏技能を身に付け優れた演奏ができる。	創意工夫を生かした音楽表現をするため、グループで協力し、演奏技能を身に付け演奏している。	創意工夫を生かした音楽表現をするため、グループで協力し演奏技能を身に付ける努力をしている。	左記に達していない。		
評価項目2	楽曲の特徴や演奏を解釈し、その良さや美しさを主体的に味わい説明できる。	楽曲の特徴や演奏を解釈し、その良さや美しさを味わっている。	楽曲の良さや美しさを味わっている。	左記に達していない。		
評価項目3	音楽の基本的な知識を習得し、音楽の理解を深め、他者と協調・協働して主体的に音楽活動ができる。	音楽の基本的な知識を習得し、音楽を理解して、他者と協調・協働して音楽活動ができる。	音楽の基本的な知識を習得し、他者と協調・協働する努力をしている。	左記に達していない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	一般・専門の別・学習の分野：一般・芸術 必修・必履修・履修選択・選択の別：必履修 基礎となる学問分野：芸術 技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は、「（B）地球的視野に立った人間性の育成」である。 授業の概要：イタリア語やドイツ語の歌やギターの奏法を学び、表現を工夫して演奏する。いろいろなジャンルの音楽に触れ、その背景となる文化や歴史を探り音楽的視野を広げる。 学習目的：音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。					
授業の進め方・方法	授業の方法：歌唱・アンサンブルは協力して演奏できるように、またギターは各自演奏技術の上達を自覚できるように指導する。鑑賞では視聴覚教材を使って、多様な音楽に触れる。 成績評価方法：年2回の実技発表40%、年2回の期末試験40%（内訳は20%×4） 鑑賞の記録・楽典問題（20%） 中間試験は行わず、授業時間内の実技発表に替える。期末試験では教科書の持ち込みを許可する。再試験は原則として行わない。					
注意点	履修上の注意：本科目は、1学年の課程修了のために履修（欠席時間数が所定授業時間数の3分の1以下）が必須である。 履修のアドバイス：実技を伴う活動では積極的に参加し、楽典や鑑賞では主体的に学ぶこと 受講上のアドバイス：実技発表は完成度だけでなく、普段の取り組みも重視して評価する。ギターは各自目標を設定し、ワークシートに練習の経過や自己評価などを記入し期限までに提出すること。					
授業計画						
	週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、校歌の歌唱			
		2週	校歌、日本語の歌の歌唱			
		3週	校歌、イタリア語・イタリア歌曲の歌唱・鑑賞			
		4週	校歌、イタリア歌曲、ドイツ語・ドイツ歌曲の歌唱・鑑賞			
		5週	校歌、イタリア歌曲、ドイツ歌曲の歌唱・鑑賞			
		6週	クラッピング・アンサンブルの創作			
		7週	クラッピング・アンサンブルの創作・練習			
		8週	クラッピング・アンサンブルの創作・練習			
	2ndQ	9週	クラッピング・アンサンブルの発表			
		10週	楽典（五線譜、音名）・鑑賞			
		11週	楽典（音名、音符と休符）・鑑賞			
		12週	楽典（音符と休符、リズム）・鑑賞			
		13週	楽典（リズム、拍子）・鑑賞			
		14週	楽典（演奏順序の記号）			
		15週	前期末試験			
		16週	前期末試験の返却と解答解説			
後期	3rdQ	1週	ギターの各部名称、調弦			
		2週	ギターの調弦、基本的な奏法、タブ譜の読み方			
		3週	1・2弦による単旋律の課題曲練習			
		4週	1・2弦による単旋律の課題曲練習			
		5週	実技テスト			

		6週	すべての弦による単旋律の練習	
		7週	課題曲の練習	
		8週	課題曲の練習	
	4thQ	9週	実技発表	
		10週	実技発表	
		11週	楽典（音程）	
		12週	楽典（音程，和音）	
		13週	楽典（和音，コードネーム）	
		14週	楽典（コードネーム）	
		15週	後期末試験	
		16週	後期末試験の返却と解答解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題	合計
総合評価割合	40	40	0	0	0	20	100
基礎的能力	40	20	0	0	0	20	80
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	20	0	0	0	0	20